

ひだまり事業所 事業報告書

1. 介護保険等事業 ※（ ）内数値は、昨年度1年間分の数値

居宅介護支援事業：利用者数	788人（803人）	要支援受託分	270人
訪問介護事業：利用者数	920人（951人）、	件数	9,336件（9,483件）
訪問入浴事業：利用者数	135人（183人）、	件数	589件（792件）
通所介護事業：利用者数	417人（447人）、	件数	3,610件（3,483件）

要介護認定度別人数

居宅介護支援（要支援受託分を含む）

	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	要支援1	要支援2
人数	1,058	309	219	124	72	64	120	150

訪問介護

	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	要支援1	要支援2	その他
人数	920	267	156	75	124	126	50	99	23

訪問入浴介護

	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	要支援2	その他
人数	135	0	5	9	22	77	0	22

通所介護

	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	要支援1	要支援2
人数	417	181	98	62	32	1	24	19

2. 障害者総合支援事業

総合支援給付

人数	176人
身体介護	1568.5h
家事援助	192.5h
通院介助（身無）	113.5h
同行援護	141.5h
合計時間	2016.0h

障害者訪問入浴サービス（町受託事業）

人数（人）	22
入浴回数	59

障害者地域生活支援（移動支援サービス）（町受託事業）

人数（人）	11
回数	11

縁の入浴支援事業（身体介護サービス）（滋賀の縁創造実践センター受託事業）

人数（人）	11
回数	33

3. 研修・調査研究等

事業所におけるサービス従事者のより適切な介助の資質向上を図るため定例研修会の開催（月1回）

滋賀県社会福祉協議会や東近江介護サービス事業者協議会をはじめとする外部への研修に積極的受講

利用者の在宅生活を支援するにあたり、その内容が複雑多岐にわたることから、各種研修会等への職員の参加を促すことで資質向上に努めた。

- ・福祉有償運転者講習・排泄ケア研修・認知症介護基礎研修・介護職員メンタルケア研修・相談援助研修・福祉職場基礎研修・難病従事者研修会
- ・感染症予防研修 他

◎全体事項

当事業所内各事業に対する正規職員の緊急時対応における支援体制の確立

認知症重症化への対応に関わる職員の共通理解の促進

●居宅介護支援

研究 介護が必要になっても、できる限り住み慣れた自宅での生活が継続できるプランの研究、モニタリングの充実

介護者の不安やストレスを軽減できる専門職として、介護者の在宅介護への意識を変え、安心感を与えられるような関わり方の研究

●通所介護

特徴 利用者の自立支援に向けて、生活リハビリとしての動作援助・会話・体操・ゲーム・レクリエーション・創作活動等を通して、一日、生き生き過ごしていただく時間の提供に心掛けている。また、事業所内での手作りによる調理により、家庭的かつ栄養計算された食事を提供している。

●訪問介護

認知症の高齢者が急増する中、可能な限り居宅で生活ができるよう提供内容の研究

季節感や日時を感じてもらえる声かけ（行事・花・雪等）

疾病の専門的配慮をもって行う調理の研究

ひとり暮らしで寝たきりになった者の介護サービス提供方法

●訪問入浴介護

研修 定例担当事業内研修・感染症（インフルエンザ等）の対応のあり方・事故発生等緊急時の対応のあり方・入浴時の移動（横抱え・担架）について・在宅療養者に多い疾病と入浴ケアのポイント・安全入浴の基礎知識・褥創予防、救急法、コミュニケーションについて・腰痛予防

●デイサービスひだまり運営推進会議の開催 2回（6・10月）

●作品展、昼食試食会の開催（3月11日（土））